



慶應義塾大学ビジネス・スクール

AGC 株式会社

5

— 2 つの目標設定 —

AGC は 1907 年に兵庫県尼崎市で板ガラスの製造会社として創立して以来、100 年以上の歴史を持つ世界有数のガラスメーカーである。

10

創業者である岩崎俊彌の掲げた「創業の精神」に基づき、これまで様々な形で事業展開を行い、ガラス・化学を中心とした分野において先駆者的役割を果たしてきた。しかし、ここ 20 年ほどは不安定な浮き沈みを繰り返し、業績は安定しているとは言い難い状況である。

「創業の精神」

15

- 一、易きになじまず難きにつく
- 一、人を信じる心が人を動かす
- 一、世界に冠たる自社技術の確立を
- 一、開発成功の鍵は使命感にあり

20

AGC の概要

AGC（旭硝子）が創業した 1907 年はいわゆる建設ラッシュと呼ばれる時代であった。その当時、輸入製品しか出回っていなかったガラス製品（主に建築用板ガラス）を国内で初めて製造したのが AGC である。その後、1944 年に日本化成工業株式会社と合併し、三菱化成工業株式会社となるも、6 年後の 1950 年に当時の企業再建整備法により三菱化成工業株式会社は 3 分割され、旭硝子株式会社が再発足し、それを機に株式を上場した。再発足後は、自動車やテレビの普及に伴う、時代のニー

25

本ケースは、公開情報および関連論文をもとに慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程 鬼塚雄大が高千穂大学商学部 助教 榎谷奎太の協力、アドバイスを得て、同教授 横田絵理の指導の下、作成した。

本ケースはクラス討議の資料とするもので、経営およびリーダーシップの適否を例示しようとするものではない。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4 丁目 1 番 1 号、電話 045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright © 鬼塚雄大、横田絵理（2019 年 4 月作成）